

日刊建設工業新聞（2015年6月8日付3面掲載）

【ACKグループ 定例会で重点化プロ7件の進ちょく紹介】



定例会で重点化プロ7件の進ちょく紹介

ACKグループ

ACKグループは4日、東京都渋谷区の本社でグループ定例会を開いた。写真、全国20カ所以上の拠点から集まったグループ各社の社員を前に、重点化プロジェクト（インフラ保全・運営管理分野など）7件の進ちょく状況と今後の展開について各担当者が発表した。当日はテレビ会議、インターネットライブ中継も活用した。

紹介されたプロジェクトは、▽海外新規開拓▽ヤンゴン・マンダレー鉄道詳細設計▽防災▽防炎対策の整備優先度評価を核としたATK・ATEC・OCCの事業連携▽インフラ保全・運営管理▽空間情報分野（3D計

測技術）での総合技術の紹介▽同地下水・地盤の保全分野でのATKナバーワン技術の紹介▽同統合型DBシステムを用いた公共施設等総合管理計画の取り組み▽インフラ保全・運営管理と地域活性化▽ICTで地域を守る▽グループ連携の強みを生かしたサービスの展開▽事業経営公会計整備・PRE管理等から発掘・創造する民営化事業モデル。

グループ定例会は、中期経営計画「ACK2013」で重点方針に掲げた「個の強化」「連携の強化」「3軸市場の競争力強化」をグループ全社が一丸となって推進するための場と位置付け、重点化プロジェクトの取り組みを紹介している。